

令和2年9月8日

市民文教委員会

学校教育部健康安全課  
教育施設課  
浜松市立高等学校

## 酸性電解水（次亜塩素酸水）生成器の取扱いについて

学校再開にあたり、アルコール消毒液等の調達が困難な状況で集団感染リスクを避け感染症対策を徹底し、児童生徒の安全安心な環境を確保するため各学校に酸性電解水（次亜塩素酸水）生成器の設置を進めてきた。

NITE（独立行政法人製品評価技術基盤機構）による新型コロナウイルスに対する次亜塩素酸水の有効性評価結果やアルコール消毒液等の現在の調達状況から、今後の酸性電解水（次亜塩素酸水）生成器の取扱いについては下記のとおりとする。

### 記

#### 1 これまでの経緯

- （1）新型コロナウイルス感染症対策に有効なアルコール消毒液等が、全国各地で需要が高く調達が困難な状況であった。
- （2）休業していた学校を再開するにあたり、集団感染リスクを避け感染症対策を徹底し、児童生徒の安全安心な環境を確保していくための一つ的手段として、令和2年5月から酸性電解水（次亜塩素酸水）生成器の設置を進めた。
- （3）令和2年6月26日付公表のNITE（独立行政法人製品評価技術基盤機構）による新型コロナウイルスに対する次亜塩素酸水の有効性評価結果等を踏まえ、有効な消毒・除菌方法が限定されることから、市として設置を見合わせて様子を見ることとした。

#### 2 予算執行状況 ※予算額：66,004千円（予備費対応）

（1）酸性電解水（次亜塩素酸水）生成器（小中一貫校3校、分校1校は小学校で計上）

	校数	設置済校数	未設置校数	予算額	執行済額	未執行額
小学校	97校	36校	61校	38,800千円	14,314千円	24,486千円
中学校	45校	16校	29校	18,000千円	6,433千円	11,567千円
高等学校	1校	0校	1校	400千円	0千円	400千円
合計	143校	52校	91校	57,200千円	20,747千円	36,453千円

（2）電解補助液及びスプレーボトル（小中一貫校3校、分校1校は小学校で計上）

	校数	購入済校数	未購入校数	予算額	執行済額	未執行額
合計	143校	0校	143校	8,804千円	0千円	8,804千円

#### 3 今後の取扱いについて

- （1）アルコール消毒液等の調達が容易となったことから、市の方針として今後の酸性電解水（次亜塩素酸水）生成器の設置は行わない。
- （2）既に設置済みの学校は、国の示す新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法により使用する。